

Comi-Cen Associate Artist 小針彩菜 Produce

マリンバ×アルパの協奏

# 至極のスペシャルコンサート

〈アルパ〉  
ルシア塩満

〈マリンバ〉  
塚越慎子



3 / 7 2026  
(土)

〈マリンバ〉  
小針彩菜



〈ケーナ他〉菱本幸二・武田耕平



【開演】14:00 (開場/13:30)

チケット(全席指定)

一般 3,500円 中学生以下 1,000円  
※ 未就学児の入場はご遠慮ください

チケット販売

2025年12月7日(日) 9:00～ (売り切れ次第終了)  
(コミセン電話予約受付:10:00～)  
三井金属あげおコミュニティセンターにて取り扱い

会場

三井金属あげおコミュニティセンターホール

お問い合わせ

三井金属あげおコミュニティセンター(上尾市コミュニティセンター)  
TEL 048-775-0866 〒362-0075 上尾市柏座4-2-3

- ご購入後のチケットのキャンセルや変更、紛失による再発行はできません。
- 都合により、出演者が変更になる場合がございます。
- 駐車場に限りがあるので、公共交通機関をご利用ください。



# マリンバ×アルパの協奏 至極のスペシャルコンサート

## ～Profile～



マリンバ  
Noriko Tsukagoshi  
**塚越 慎子**

パリ国際マリンバコンクール第1位をはじめ国内外のコンクールにて数々の賞を受賞し、各方面から高い評価を得ている現在最も注目を集めるマリンバ奏者。国立音楽大学を首席で卒業。同時に「武岡賞」受賞。皇居内桃華楽堂にて御前演奏を行う。アメリカ、ドイツ、ベルギー、スイス、ポーランド、イギリス、アルゼンチン等で、ゲストアーティストとして招かれ、ソロリサイタルやマスタークラスを、また、世界最大の打楽器フェスティバルであるPASIC(国際打楽器協会国際コンベンション)においてマリンバソリストとして出演する等、国際的に活動する傍ら、国内においても、ソロリサイタル、オーケストラとの共演、アンサンブル、アウトリーチ活動等積極的にを行い、テレビ・ラジオの出演も多数。これまでにソロCDを4枚リリース、『特選盤』及び、レコード・アカデミー賞選出。第22回、出光音楽賞受賞。長い伝統と権威あるこの賞の歴史で、初めての打楽器の受賞者となる。2026年7月、最も権威のあるマリンバコンクールのひとつ、「ベルギー国際マリンバコンクール」の審査員を務める。国立音楽大学、洗足学園音楽大学非常勤講師。YAMAHA、米・Innovative Percussion契約アーティスト。いしのまき観光大使。株式会社AMATI所属



アルパ  
Lucia Shiomitsu  
**ルシア塩満**

パラグアイへのアルパ留学を経て、アルパ奏者として1975年プロ・デビュー。これまでに七代にわたる大統領の御前演奏を務める。日本でのパラグアイ音楽・文化普及の功績が認められてパラグアイ政府から日本人アルパ奏者としてはじめて1995年に【文化功労賞】、2004年に【国家功労勲章・コメンダール位】授与の栄誉を得る。海外ではアルゼンチンの世界的な音楽祭『コスキン・フェスティバル』に5回出場。パラグアイで開催された『世界アルパ・フェスティバル』では2007年と2016年に招待され演奏。2009年と2012年にはベネズエラで単独コンサートを成功させる。2013年には念願だった自分のトリオを組んでパラグアイへ渡りコンサートを行うという長年の夢を果たす。2015年には40年間にわたるパラグアイ音楽への情熱に対して、オラシオ・カルテス大統領から温かい感謝状が贈られる。国内でのコンサートはサントリーホール・ブルーローズ、新大阪フェニックスホール、JTホール、東京文化会館小ホールなど多数。日本でのアルパの普及・発展にも尽力して、毎年『春のアルペジオ』と題してアルパ・フェスティバルを企画して後進の指導にもあたる。



Ayana Kobari  
**小針 彩葉** マリンバ

埼玉県上尾市出身。幼少期よりピアノを始める。洗足学園音楽大学打楽器コースを首席で卒業。打楽器協会主催の第30回打楽器新人演奏会マリンバ部門第1位、並びにグランプリを受賞。2019年第17回イタリアマリンバコンペティションC部門1位優勝。大学在学中、カリブ海の楽器「スティールパン」に出会い、発祥の国トリニダード・トバゴに3度渡る。2024年には日本とトリニダード・トバゴ外交樹立関係60周年を記念した外務省のレセプションに招かれ演奏を披露。各著名アーティストとの共演、テレビやラジオなどのメディア出演も多数。現在はマリンバとスティールパンの二刀流で独自の演奏方法を編み出す他、南米音楽を中心とした民族楽器バンド『QUENARPAN』や『キミとネ』、エンターテイメント打楽器集団『バンぼコードナッツ』など各バンドで日本全国を渡っている。日本最大のマリンバメーカー「(株)こおろぎneoria」契約アーティスト。三井金属あげおコミュニティセンター・アソシエイトアーティスト。



Koji Hishimoto  
**菱本 幸二** ケーナ他

13歳で南米アンデス地方の笛ケーナ、シークに出会い独学で習得。大学卒業後本格的に演奏活動開始。1987年、国際交流基金中南米7ヶ国公演に参加。後ボリビアに短期滞在し、チャランゴの名手エルネスト・カプールと共演。1990年、再びボリビアへ渡り、ケーナの第一人者ロランド・エンシーナスと活動を共にする。数々の実力派グループや一流アーティストと共演。30枚のアルバム録音に参加、作編曲も手掛ける。1996年帰国。翌97年より毎年、学校中心のアンデス音楽公演ツアーに参加。2015年以降は自身のユニット「クルス・デル・スール」で参加している。1999年よりソロ活動開始。様々なジャンルのアーティストと共演する他、NHKスペシャル「失われた文明インカ・マヤ(2007年)」、映画「二宮金次郎(2019年)」や葉加瀬太郎のアルバム「SONG BOOK(2021年)」などテレビや映画など数々のスタジオ録音に参加。2021年からは影絵劇「ゲゲの鬼太郎」のバックで演奏を行うなど、幅広く活動中。



Kohji Takeda  
**武田 耕平** ケーナ他

1987年生まれ。10歳よりケーナ、サンボニーヤ(アンデス地方のパンフルト)を始め、中学高校時代から様々なミュージシャンと交流、地元イベントなどでの活動を始める。2006年より老舗folklore(南米アンデスの音楽)バンド「グルーボ・カンタティ」に加入、プロ活動を始める。ボリビア音楽の演奏の他に、オリジナル曲の作曲や、様々な楽器ジャンルとのセッションも行っており、ポピュラー音楽やテレビ、アニメ音楽等のレコーディングにも参加。また全国の様々な学校での芸術鑑賞会にも多数参加している。ケーナ奏者、サンボニーヤ奏者としてだけでなくギターやチャランゴ、ボーカルもこなし、サポート活動も行う。駐日ボリビア他民族国大使館より、これまでの文化普及貢献を認められ参加する3つのバンドで表彰の盾を受け取る。現在、東京リヤマ計画、グルーボ・カンタティ、キミとネ、QUENARPAN(ケナルパン)、ルシア塩満グループ、Cruz del Sur de Japon(クルス・デル・スール・デ・ハボン)等のバンドで活動中。

### 三井金属あげおコミュニティセンター・アソシエイトアーティスト制度とは

三井金属あげおコミュニティセンターでの活動実績が豊富な上尾市ゆかりの芸術家と、文化芸術活動や施設の運営において協力関係をつくり、その芸術家の知識や経験を自主事業の運営などに反映させ、コミュニティセンターにおける市民サービスの向上やコミュニティづくりの発展を目指すものです。現在は、コミュニティセンターの多くの事業で何年にもわたり活躍してくれている小針彩葉さんを任命しております。

### 三井金属あげおコミュニティセンター (上尾市コミュニティセンター)

TEL 048-775-0866  
〒362-0075 上尾市柏座4-2-3

〈アクセス〉  
JR高崎線「上尾駅」西口から  
○ 徒歩約15分  
○ 東武バスウエスト(西口1番乗り場)  
西上尾第一団地(西柏座経由)行き、  
西上尾車庫行き「弁財入口」下車すぐ

